

調査研究報告資料  
第 35 号  
2017年 3月 31日

ISSN 1347-9024  
Survey Series No.35  
March 31, 2017

2015年 社会保障・人口問題基本調査(結婚と出産に関する全国調査)

# 現代日本の結婚と出産

— 第15回出生動向基本調査  
(独身者調査ならびに夫婦調査) 報告書 —

## **Marriage and Childbirth in Japan Today:**

The Fifteenth Japanese National Fertility Survey, 2015  
(Results of Singles and Married Couples Survey)

 国立社会保障・人口問題研究所

National Institute of Population  
and Social Security Research  
Tokyo, Japan



# 序 文

本報告書は、2015（平成27）年に実施された第15回出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）の結果概要をとりまとめたものである。同調査は、戦前の1940（昭和15）年に、日本の夫婦出生力の実態を明らかにするため、「出産力調査」の名称によって第1回の調査が実施された。戦後は1952（昭和27）年に第2回調査が行われて以降5年毎に実施されてきたが、1982（昭和57）年第8回調査からは独身者調査を加え、第10回調査からは名称を出生動向基本調査と改めて現在に至っている。

出生動向基本調査は、これまで戦後の夫婦の出生子ども数の減少（少産化）、70年代半ば以降の出生率低下（少子化）などわが国夫婦の結婚や子どもの生み方の歴史的変化に寄り添いながら、その実態と背景を明らかにするとともに、80年代以降の独身層の結婚、家族に対する意識、生活状況などの著しい変化を子細に捉えてきた。そこから得られた知見は、子育てや家族に関わるさまざまな施策を立案する際の基礎資料となっており、依然として少子化が進展する現在において、その社会的責務はますます増大しているものと考えている。また、本調査による結婚・出生過程に関する計量データは、本研究所が実施している将来人口推計においても欠くことのできない要素となっている。さらに、こうした個々の社会的要請に加えて、すでに70年に及ぶ歴史を有する出生動向基本調査は、わが国の結婚、出生を通した日本人の生き方の変遷を連綿と記録して行く使命をも担っていると考えている。

今回の調査の実施にあたっては厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）、都道府県、政令指定都市、中核市、保健所設置市、保健所ならびに全国の調査対象となられた方々に多大な御協力を得た。とりわけ調査対象の方々の誠意ある回答がなければ、本調査は成り立たなかったであろう。これらすべての方々に深く感謝の意を表す次第である。こうした過程を経て紡ぎ出された本調査結果が、少子化対策に取り組まれている政策担当者や専門家の方々、あるいはわが国の結婚や出生力の動向に関心をもたれる多くの方々の参考資料として、広く活用されることを願うものである。

なお、本調査は本研究所のプロジェクト調査研究として、石井 太（人口動向研究部長）を中心として、岩澤美帆（人口動向研究部第1室長）、釜野さおり（人口動向研究部第2室長）、守泉理恵（人口動向研究部第3室長）、別府志海（情報調査分析部第2室長）、是川 夕（人口動向研究部主任研究官）、余田翔平（人口動向研究部研究員）、中村真理子（人口動向研究部研究員）、新谷由里子（東洋大学経済学部講師、前情報調査分析部研究員）の9名が担当し、金子隆一（副所長）の指導のもとに行われた。

平成29年3月

国立社会保障・人口問題研究所長  
森 田 朗

# 目次

<b>序章 調査実施の概要と結果の要約</b> .....	1
(1) 調査の目的と沿革 .....	1
(2) 調査実施の概要 .....	1
(3) 本書の構成 .....	7
(4) 結果の要約 .....	7
<b>第Ⅰ部 独身者調査の結果概要</b> .....	11
<b>第1章 結婚という選択</b> .....	13
(1) 結婚の意思 .....	13
(2) 結婚の利点・独身の利点 .....	15
(3) 結婚へのハードルと独身でいる理由 .....	17
(4) 結婚意思のない未婚者の意思の変化 .....	19
<b>第2章 異性との交際</b> .....	21
(1) 異性の交際相手 .....	21
(2) 性経験 .....	24
(3) 同棲 .....	25
<b>第3章 希望の結婚像</b> .....	27
(1) 希望する結婚年齢 .....	27
(2) 希望するライフコース .....	28
(3) 結婚相手に求める条件 .....	30
<b>第4章 未婚者の生活と意識</b> .....	31
(1) 就業・親との同別居 .....	31
(2) 未婚者のライフスタイル .....	32
<b>第Ⅱ部 夫婦調査の結果概要</b> .....	35
<b>第1章 夫妻の結婚過程</b> .....	37
(1) 出会い年齢・初婚年齢・交際期間 .....	37
(2) 出会いのきっかけ .....	38

<b>第2章 夫婦の出生力</b> .....	39
(1) 完結出生児数（夫婦の最終的な平均出生子ども数）.....	39
(2) 出生過程の子ども数（結婚持続期間別にみた出生子ども数）.....	42
<b>第3章 妊娠・出産をめぐる状況</b> .....	45
(1) 避妊 .....	45
(2) 不妊についての心配と治療経験 .....	47
(3) 流死産の経験 .....	48
<b>第4章 子育ての状況</b> .....	49
(1) 妻の就業と出生 .....	49
(2) 子育て支援制度・施設の利用 .....	59
(3) 祖母の子育て支援 .....	60
<b>第Ⅲ部 独身者・夫婦調査共通項目の結果概要</b> .....	65
<b>第1章 子どもについての考え方</b> .....	67
(1) 未婚者の希望子ども数と男女児組み合わせ .....	67
(2) 夫婦の理想子ども数・予定子ども数と男女児組み合わせ .....	69
(3) 子どもを持つ理由 .....	73
(4) 夫婦が理想の子ども数を持たない理由 .....	74
(5) 子どもに受けさせたい教育の程度 .....	77
<b>第2章 生活経験と交際・結婚・出生</b> .....	79
(1) 学卒時の従業上の地位 .....	79
(2) 交際相手・結婚相手との出会いのきっかけ .....	80
(3) 子どもとのふれあい経験や周囲の結婚に対する評価 .....	81
<b>第3章 結婚・家族に関する意識</b> .....	85
(1) 結婚・家族に関する未婚者の意識 .....	85
(2) 結婚・家族に関する妻の意識 .....	87
(3) 結婚・家族に関する意識：未婚女性と有配偶女性（夫婦の妻）の比較 .....	90
<b>用語の解説</b> .....	91

◆付属資料 .....	93
1. 調査関係資料 .....	93
2. 主要結果表 .....	149
(1) 単純集計結果表 .....	161
(2) クロス集計主要結果表 .....	207